

離婚制度や親子に関する法制度・支援について ～子どもの視点から～

NPO 法人ウィーズ理事長 光本 歩

【本日お話しする内容について】

- 親の離婚を経験した私自身のことと、2009年からはじめ、現在のウィーズの活動の柱となっている「離婚等家庭環境に悩む子どものピアサポート」で出会ってきた子どもたちのことをお伝えします。
- 離婚に至るまでの状況は一つとして同じものではなく、複合的な要因を含みます。
子どもの捉え方や気持ち・現在の状況も、子どもの性格や年齢などによりさまざまです。
子どもから発せられたリアルな声からその多様性を感じていただけると幸いです。
- 一方で、多くの子どもに共通する事項もございます。離婚を経験する全ての子どもに接しているわけではないので「多くの」と表現させていただきますが、私たちのもとにとどり着く全ての子どもが話すことは以下の内容です。
 - ・親の争いに触れることが辛い
 - ・暮らしの平穏を守るために一緒に暮らす親の表情や感情に敏感になる
 - ・生きていく中でふいに「親の離婚による負の影響や傷」を感じる時がある
- 親権・養育費・面会交流についても子どもの視点で少しだけ述べさせていただきます。
- 本日は「子どもの立場から」ということですので、活動の具体的な内容・手法などは割愛しています。
必要があれば本日の質疑を含めお問い合わせいただければいつでもお話しいたします。
なお、ウィーズでは子どもたちにとって必要なことを以下の3つと捉え、活動しています。
 - ・親の離婚を乗り越えるためのサポートが受けられること
 - ・サポートが必要な時に情報が手に入ること
 - ・親自体や親が離婚していることを長々子どもが否定せずに済むこと

【本日お配りしている資料について】

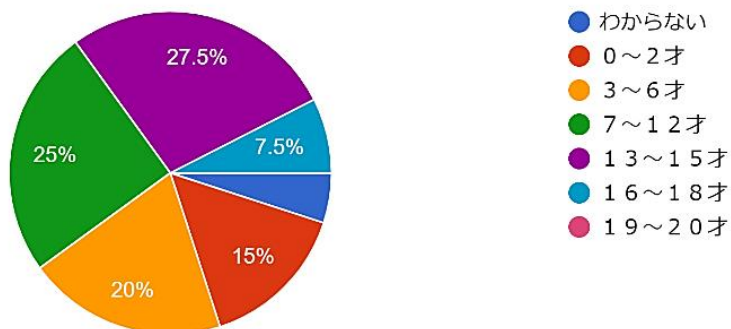
- 家庭環境に悩む子どもたちからのLINE相談の内容を一部紹介しております。
- 昨年度、親の離婚を経験した子どもたちにお願したアンケートの結果を紹介しております。

本日はお時間をいただきましてありがとうございます

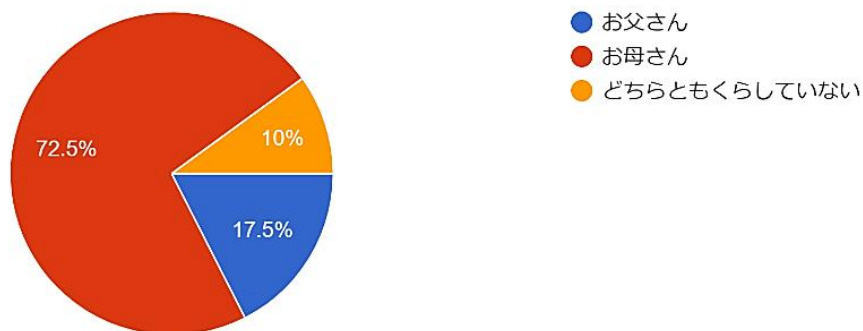
親が離婚をしている子どもたちへのアンケートレポート

ウィーズに相談をくれた500名の10代の子どもたちにアンケートをお願いしました。
(厚生労働省令和2年度ひとり親家庭自立促進基盤事業)

お父さんとお母さんはあなたが何才のときから離れてくらしていますか

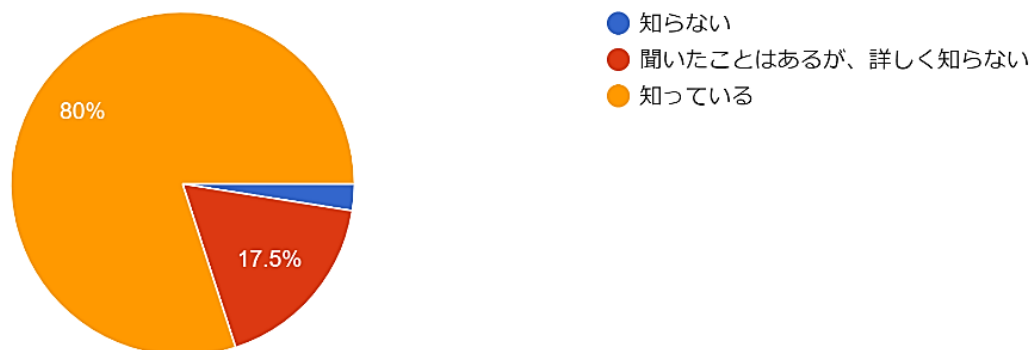


あなたはお父さんとお母さんのどちらと一緒にくらしていますか

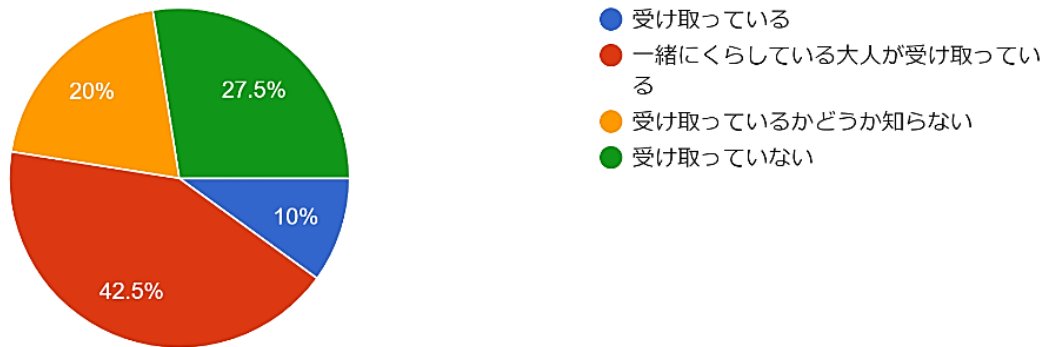


----- 【養育費について】 -----

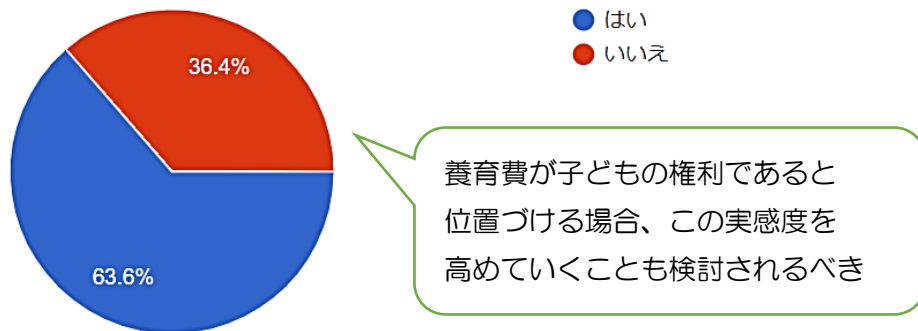
養育費という言葉を知っていますか



あなたは、離れてくらしている親から生活や教育のためのお金を受け取っていますか

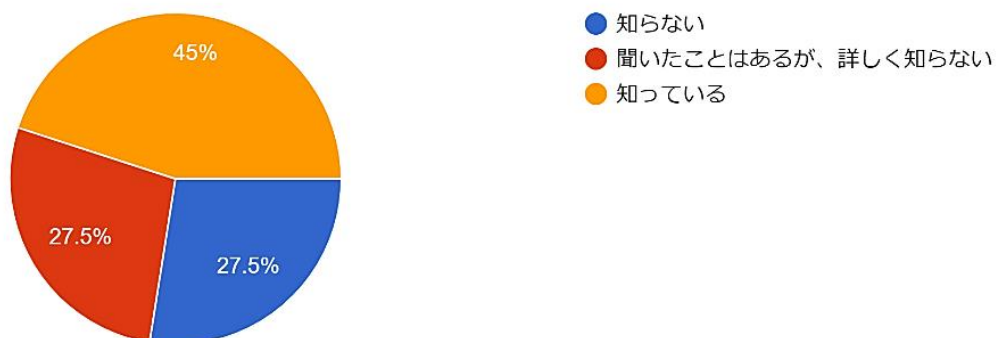


上記で「受け取っている」「一緒にくらしている大人が受け取っている」と答えた方にうかがいます。このお金は、自分のために離れてくらしている親がくれたものだという実感がありますか。

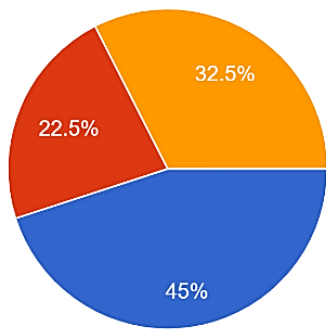


----- 【面会交流について】 -----

面会交流という言葉を知っていますか



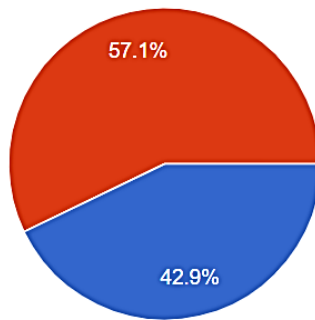
あなたは、離れてくらしている親とのかかわりが今もありますか。



- ある（直接会うことがある）
- ある（直接は会わないが手紙やメールなどのやりとりがある）
- ない

面会交流という言葉で表現されないが、実際には面会交流がなされているケースも多いことがわかる

上記で「ある」と答えた方にうかがいます。今のかかわり方やかかわる回数について満足していますか



- している
- していない

もっと会いたい

連絡が頻繁に来るし、いつ来るか分からなくて怖いから

直接会いたい

距離的に長期休みしか会えないのに1週間しか一緒にいられないのでとても短く感じているからです。

一緒に暮らしてある親に秘密で会っているから

回数が少ない

----- 【親や大人に伝えたいこと】 -----

離婚をするのは個人の自由だと思うけど、その自由に付き合わされる身にもなってほしい。

大人と子供、親子ってなんでしょう。もちろん、対等、なんてのは綺麗事で、人は必ず上下をつけてしまうと思います。その中で間違った上下をつけたり、上下という関係が極端になり縛りつけたり傷つけたりするのは違うと思います。ヒトは進化したことで沢山のものを手に入れ、沢山のものを失いました。ヒトである私たちと、少しでも傷ついたことのある子供、親。その人たちが報われることが私の願いです。

親が勝手に離婚して理由もちゃんと教えて貰っていないのに、母は離れて暮らしている父のことをああだったこうだったと俺に愚痴る。無神経過ぎる。少なくともそれを俺の前で言うことではないし、ましてや俺に向かって話すなんて有り得ないと思う。

母子家庭等は経済的に楽ではないことが今まで1番辛かった

離婚した理由を教えて欲しい

離婚という選択は尊重するけど、私にとってはどちらも変わらず親だし、離れて暮らす親(母親)に貰った物を捨てさせたり話を禁止するのはやめて欲しいです。それと、子供に離婚した相手の悪口を言うのもやめて欲しいです。

自分がストレス溜まったからって私たちに暴言吐いたりしないでほしい

乳幼児期の離婚や親のトラブルは予想以上に子供に伝わります。

もっと子どもの気持ちを考えて欲しい。子どもの気持ちを分かった気にならないで欲しい。1度離婚して子どもの人生をめちゃくちゃにしておいて、自分が再婚して幸せになろうとか思わないで欲しい。『親にも幸せになる権利はある』というのはきれいごとだと思う。

離婚した親がもう片方の親の悪口を言うのは子供からすると心がとても傷つくことです。親同士では顔も見たくないほど恨んでいても、子供にとってはどちらも親であり、親が否定されると言うことは、その血が流れる子供自身も同じく否定されていると感じてしまいます。ですから、そういった悪口・文句や親同士の喧嘩というのはあまり見せるべきではないと伝えたいです。

大人になったら生まれた親に似てしまうので大人になる前に死にたいです。

離婚という決断は尊重したいけど、子供が離婚した相手について話したり、貰ったものを使ったりするのを制限するのはやめてほしいと思います。

私や妹に暴力や暴言を吐かないで欲しいです。

子供は親のサンドバックじゃないです。
親は好きで産んだとしても子供は好きで産まれたわけではありません。その親のもとに産まれたかっただけでもありません。
兄弟姉妹で成績などに違いがありますがどうか、良いところを見つけてください。差別をしないでください。
暴力などされてなくても家族のことで悩んでいて言えない人がもっとたくさんいます。どうか、そんな人たちの居場所を作ってください。

1度だけでいいから会いたい
会って短い時間でも話せるのなら
話したい。伝えたいのはそれだけです